

放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 令和5年11月29日(水)13:30～

2、開催場所 燕三条エフエム放送会議室

3、委員の出席

・委員総数 …… 8名

・出席の氏名…本間美加委員長、瀬戸明委員、田辺とも子委員、遠藤愛子委員

・欠席の氏名…諸橋美香、野崎寛行委員

・レポート提出…石島清貴委員、本間幸美子委員

・事務局出席者…阿部傳代表取締役、阿部まゆ子局長、高井唯行

4、委員長挨拶 本間委員長

弥彦菊まつり、紅葉が終わり、冬が近づいてまいりました。JRも冬の体制を進めています。雪対策も準備しております。年末年始もひきつづき安全安心な列車運行を心掛けたいと思います。

本日もよろしくお願いいたします。

5、事業者側経過報告 阿部代表取締役社長

25周年ということで、企画を準備していましたが、イベント会場がなかなか見つからず、出演者のスケジュールが合わないなどがあり、検討しているところです、コロナ明けで場所がなかなか押さえられず、1年先を見据えないとできない状態です。よって、年度内の開局25周年イベントは難しいところです。

本日もよろしくお願いいたします。

6、議題

(1)「開局25周年『燕三条系さとちん電波 in まちやま』(11月5日(日)10:00～11:30放送)

上記時間のうち、10時台を審議・意見交換

本間委員長

公開録音ということで、臨場感がありました。ゲストとの絡みもよくおもしろかったです。三条市長はあんな方なんですか？会場にいた来場者も受けていましたね。トークテーマについて協賛スポンサーの声は流れていましたが、ご本人のお声なんですね。経営しているお店に行きたくなりました。それと、パーソナリティーのさとちんさんは歌手だったんですね。存じ上げなくてすみません。生演奏で弾いていたピアノ、いいですね。

瀬戸委員

楽しい放送でした。ただ、次の点が気になりました。まず、メモしないと記憶に残らない内容でした。トークテーマ「25歳の時何をしていましたか」でしたが、過去形ではなく「未来形」のテーマが良かったのではと思いました。私は、市民に危機感を持ってほしいということで、「7.13水害」や「中越地震」をテーマにしてトークの展開してもいいのではと思いました。

それと、ゲストが多いですね。あれだけ多いと、回答する時間が少なくてもったいないと思いました。

本間委員長

たしかに、ゲストさんが多くてそれぞれの声が少なかったように思います。

瀬戸委員

鈴木燕市長にもゲストに参加してほしかったですね。

阿部局長

鈴木市長は、当日イベントの参加が多く、こちらまで足を運んでいただけませんでした。

田辺委員

おもしろかったです。1曲目に流れてきた「愛の漂流者」はぐっときました。これだけで、「つかみはOK」と思いました！そして「もしもピアノが弾けたなら」が流れてきたとき、開局時のことをいろいろ思い出されました。当時の社長の高橋一夫さんがかけてと言ったのかな？この部分を聞いただけで、一リスナーに戻れました。トークテーマを設定して番組に「芯」ができてよかったです。

さとちんのしゃべりが上手ですね！

本間委員長

選曲が凝っていましたね。

遠藤委員

皆さんの意見に同感です。市長の山の話や自身が経験した話は勉強になりました。もっと、家庭の話も聞きたくなりました。CDで音源をいただいて何度も聞いてしまいました。

「もしもピアノ～」よかったです。みなさんの掛け合いも何気に良かったです。

瀬戸委員

三条市長の「キリマンジャロ登山の話」良かったです。

遠藤委員

鈴木市長がいたら、無口になったんじゃないでしょうか。

本間委員長

両市長がイベントとかで一緒になったことはあるんですか？

瀬戸委員

地場産センターでよく会いますよ。

阿部社長

今回の開局イベントは、UX テレビから打診があったんです。そこで、テレビとラジオをミックス・・・これは面白そうだなと。私は「ラジオはつぶすな」が基本です。そのために何をするか。来場者は、UX テレビの視聴者、弊社のリスナー、NGT48のファンが一同に会してのイベントをして、どんな内容になるか。その反応を見てみたかったです。ゲストが多かったのは、UX テレビが公開生放送をしております、そのまま残っていただいて弊社のゲストとして参加してもらったためです。

テーマはないと締まらないので「25年」としました。

UXさんといい縁ができてよかったです。

瀬戸委員

協賛スポンサーのメッセージはコミュニティFMならではの企画ですね。
異種メディアとタグを組むのはいいことです。たとえば地震が起きて何を頼りにするか、ラジオであってほしいですね。

阿部社長

7. 13水害の時、燕市の方に使っていないラジオをお持ちの方にラジオを提供していただくよう働きかけたら、多くの台数が集まり、そのまま被災された三条市民に届けることができました。これはいいことでしたね。

阿部局長

ラジオを聴いている人はもちろん、聞いていない人に「こんな情報が流れているよ」と聞かせてあげることは重要だと思います。

阿部社長

必要な情報は自分で取りに行くよう、普段から市民に伝えるようにしています。

欠席者はレポートにて提出

【市島清貴委員】

ラジオよりテレビ向きの番組だったような気がしましたが、役者がそろっていて、テンポの良い素晴らしい開局記念番組になったと思います。滝沢市長とさとちんの掛け合いは絶妙でした。市長にはこれからもどんどん番組に出てもらったらよいです。

恥ずかしがり屋のお菊は、口数が少なかったですが、さとちんだけにしゃべらせずにドンドン突っ込みを入れてほしかったです。

【本間幸美子委員】

公開収録で会場でのさとちんさんとファンの方との一体感や、お客様との盛り上がっている様子が伝わってきました。これは25年続いてきたからこそ出せる一体感なのだと感じました。

トークテーマについては、協賛スポンサーの方へ取材をし、その内容をご本人の声で紹介することでその方の持つやさしい雰囲気も伝わり良かったです。出演者の方々が癒される声、おばあちゃんに会いたくなったというも頷けました。また、三条市長のジョーク交じりのトーク、さとちんさんへの辛口トークが絶妙でした。このトークは打ち合わせしたのですか？

個人的には、開局時1曲目に流れたという「もしもピアノが弾けたなら」の演奏が素敵で聴き入りました。今後も災害情報の発信はもちろんですが、このようリスナーの方々が楽しい時間を過ごせる番組をお願いします。

(2)その他 次回の番組審議委員会の日程について

令和6年1月は休会で、レポート提出をお願いします。次回開催は、3月を予定。

7、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容方法及び年月日

自社放送 令和 5年 11月 30日(木)

書類のエントランスホールへの備置き 令和 5年 11月 30日(木)

自社HP上に記載 令和 5年 12月 1日(金)

7、その他、参考となる事項

特になし。